

令和3年3月2日

只見町議会議長 大塚 純一郎 様

経済文教常任委員会  
委員長 鈴木 好行

### 経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 所管事務調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) J R只見線と国道289号八十里越の開通を見据えた利活用に関する調査
- (6) 新型コロナウイルスによる経済影響に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 1月27日、2月18日
- (4) 出席委員 鈴木好行委員長、矢沢明伸副委員長、小沼信孝委員、  
酒井正吉郎委員、菅家忠委員、佐藤孝義委員

#### 3. 調査結果及び意見

付託を受けた「国の制度として『20人程度学級』を展望した少人数学級の実現を要望する意見書」の送付を求める請願書の審査において、紹介議員の説明や当局の説明を受け、審査した。結果として、請願主旨は理解できるものの当町との関連性は薄いことなどの理由から不採択すべきものとした。

また、同じく付託を受けた「地域の安全安心に関する要望」については、八十里越の除雪体制を含む道路改良の必要性や、建設業の経営存続の重要性を審査し、採択すべきものとした。

その他に、新型コロナウイルス感染者が当町で発生したことを受け、小中学校の対応や、コロナ禍における観光政策についての調査、更には只見川河川整備計画の調査、道の駅の進捗状況について調査を実施した。これらの事業については調査を継続する。

以上